



ファーストラミネーター

---

FIRST LAMINATOR

# PROFILE

創業 1954(昭和29)年

当社前身の東京第一商事・東京第一電子工業にて、  
“ファースト ラミネーター”第一号機開発。

設立 1966(昭和41)年

東京第一商事よりラミネート部門を分離独立、旧社名『大成商事株式会社』として設立。

1983(昭和58)年

製造部門を設立し、『大成ラミネーター株式会社』へ社名を変更。

資本金 3,000万円

代表者 代表取締役 萩原 誠

従業員数 45名

取引銀行 きらぼし銀行 池袋支店  
三井住友銀行 ときわ台支店  
三菱UFJ銀行 江古田支店  
みずほ銀行 板橋支店

営業品目 · FIRSTブランド機器の開発・設計・製造・販売・保守  
· CELLOPYブランド他各種工業材料の開発・販売  
· ラミネート製品のコンバーター販売  
· ファーストグラファイトシート製造販売  
· グラファイトを用いた電気部品・ヒーター販売

会社ウェブサイト

<http://www.taisei-laminator.co.jp/>



所在地

■本部・営業本部

(総務経理部・メカトロニクス部・ラミネート部)

東京都練馬区羽沢3丁目29番6号3F

TEL:03-3993-6431/FAX:03-3948-4746

■羽沢第一工場

東京都練馬区羽沢3丁目29番6号1F・2F

■羽沢第二工場

東京都練馬区羽沢3丁目32番12号

■青梅工場

東京都青梅市富岡1丁目305番1号

■海外代理店

韓国

中国(上海・香港)

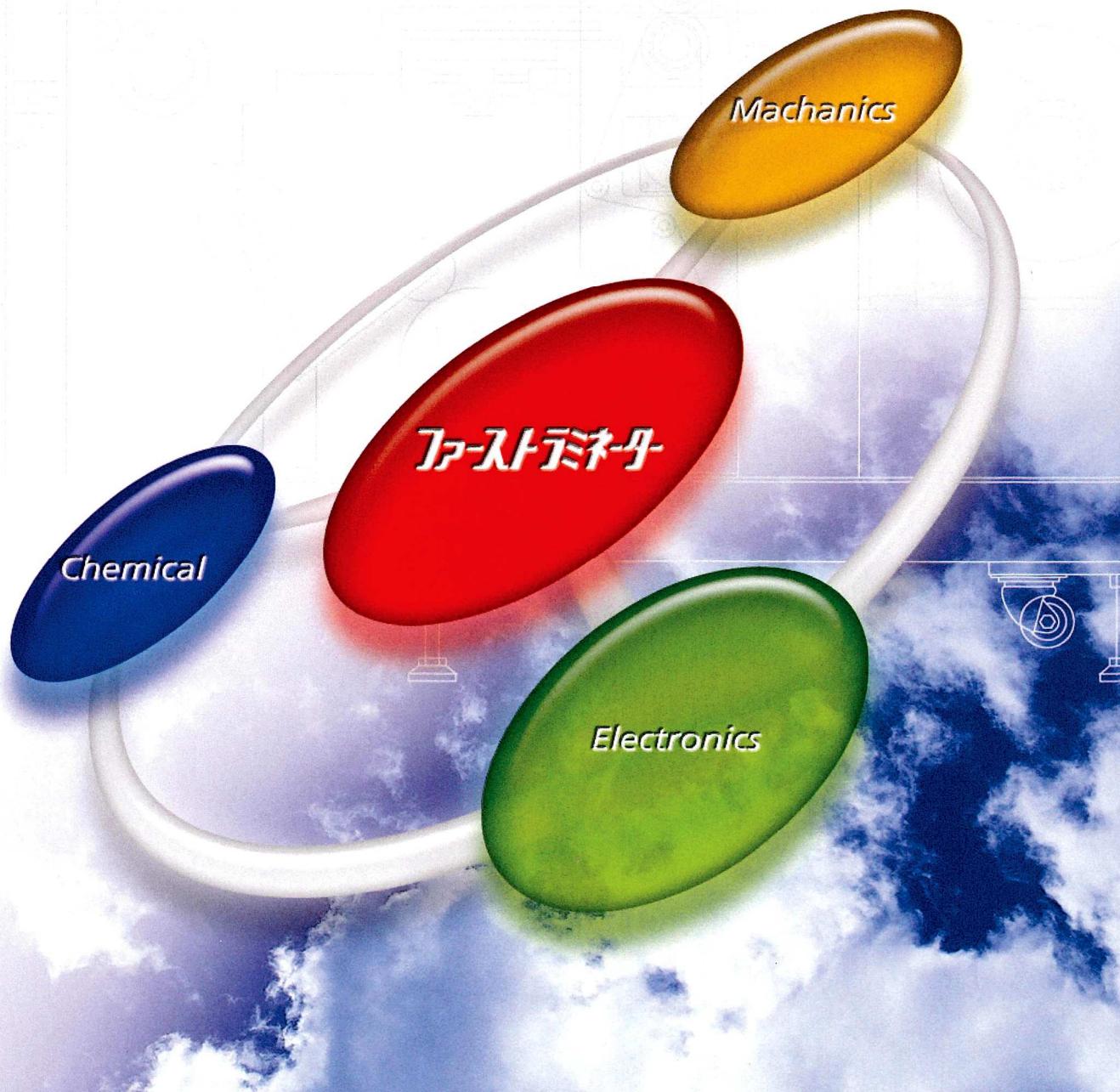


ファーストラミネーターは、1954年の1号機開発以来、ゴムライニングロールなどの素材要素から、加圧・加熱・張力などの構成各機構、予熱除塵などの付帯設備の組合せ、自動化制御など、折々に新技術の開発・導入を行なってまいりました。それらのほとんどは、素材やフィルム側の条件に合わせて考案したものです。ファーストラミネーターは、材料開発や用途の展開に応じて新しくなってきました。

### ファーストラミネーターを支える三つの力

単に材料と材料を貼り合わせるだけではなく、時に試作による実証を経て各種材料の特性を把握すること…いわば『Chemical』な部分の知見が、ファーストラミネーターを支える第1の力です。第2の力は、『Mechanics』…装置メーカーとして長年培ってきた製造技術にあります。そして、精密な位置調整や自動化管理を可能とする制御技術…第3の力は『Electronics』です。

この三つの力で、お客様のニーズに応えます。



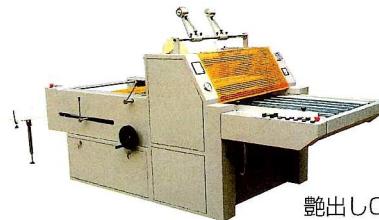
## 印刷・銘板・写真関連

皆様が一般的に目にするラミネート製品といえば、まず会員証等のパウチカードやレストランのメニューではないでしょうか。ファーストラミネーター1号機もセロファンを使った印刷物保護用でした。いわばラミネーターの原点です。

これから、アルミ銘板への印刷面保護&両面接着テープ、シール・ステッカー類へのPPカバーレイフィルム、屋外商業写真への紫外線遮断フィルム&アルミ裏打ち…と様々な用途に展開してまいりました。特に、自動車関連ではインパネを始めとする各部全般にわたって、ラミネート製品が採用されています。



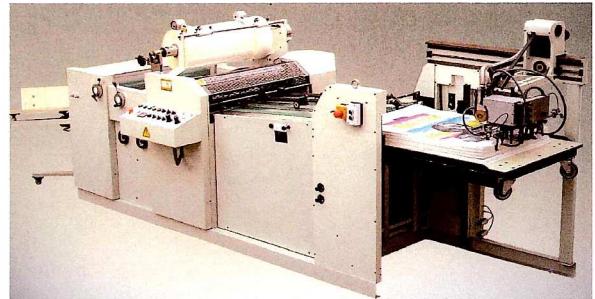
OPP粘着力カバーレイフィルム  
両面接着テープ／保護フィルム用  
卓上型ラミネーター



艶出しOPP用半自動ラミネーター



1400mm巾樹脂パネル用  
オートカットラミネーター



OPP用全自动ラミネーター



## 硝子・建材関連

硝子には、硝子そのもののキズを防止する保護フィルム(養生膜)から、飛散防止・紫外線遮断・電磁波遮断・防曇・防犯・耐弾性エッティング用など目的に応じて様々な機能性フィルムがラミネートされます。

当社の硝子用ラミネーターは、アイスクリーム用冷凍ショウケースに、飛散防止・熱線反射フィルムが採用されたことで始まります。建物用硝子は完成後の現地作業となることが多く、界面活性剤を塗って手貼りする方法が主流でしたが、空港や大規模住宅、デザイナーズマンションなどで大量施工する場合にラミネーターを導入戴くことが多くなりました。また、防犯用の強化膜積層フィルムのようにフィルム自体が堅い場合や、無反射コーティング品など膜面自体が脆い場合には、手貼りが困難なためラミネーターの使用が必須となっています。

先に挙げた冷凍ショウケースは、熱線反射膜を金属蒸着しており、界面活性剤を使った水貼りをすると膜面が酸化してしまうことから、最初からラミネーターが必要とされた例です。この分野は、コンビニエンスストアなどの飲料冷蔵ケースに展開されており、現在では単なる飛散防止・熱線反射に留まらず、金属膜に電気を流して加温することで曇止め効果まで付加するようになっています。



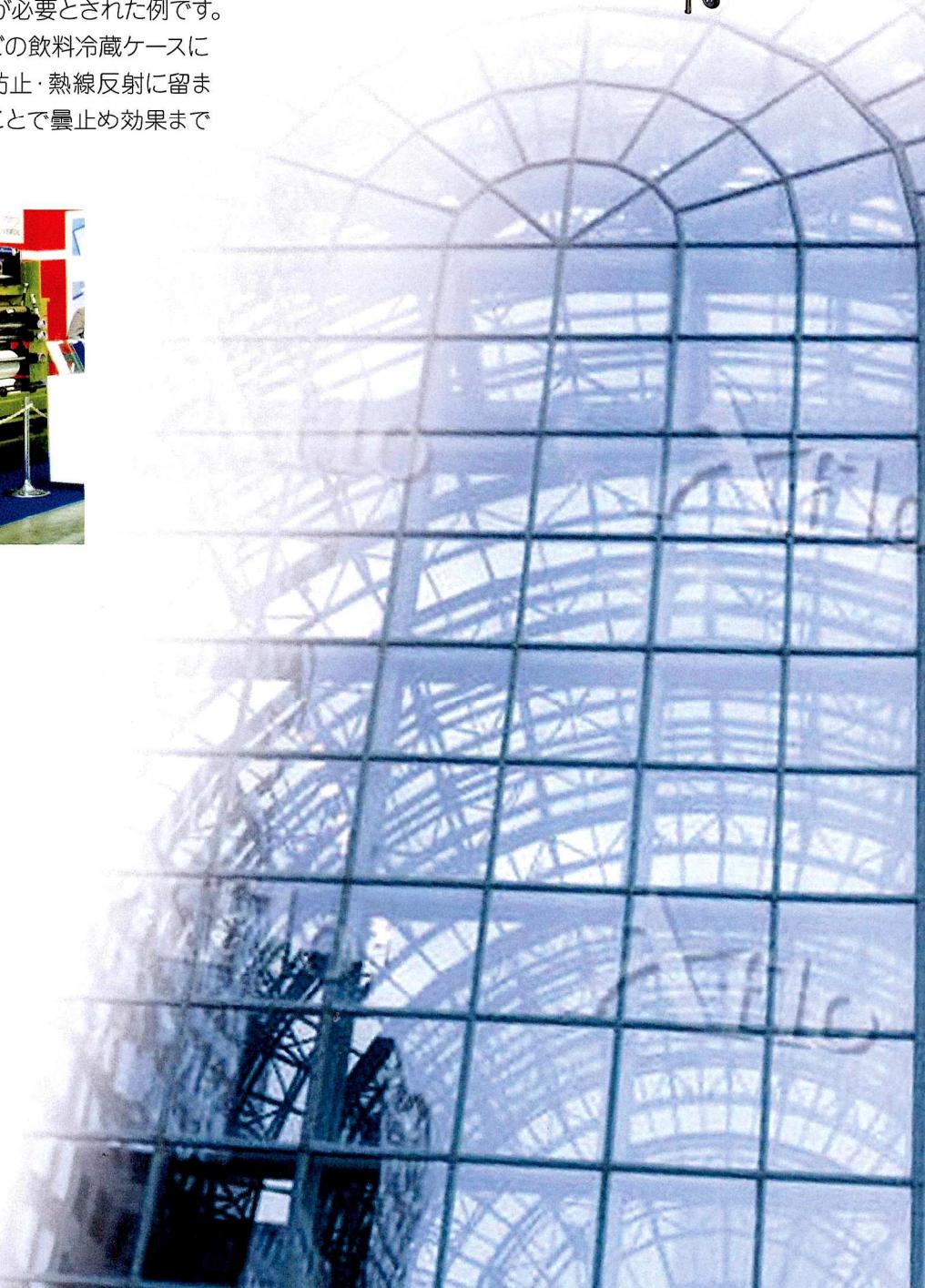
100" 硝子用ラミネーター(自動切断付)



家具パネル・硝子マスク用小型ラミネーター



4'×8'硝子用ラミネーター



## 電子部品関連

電子機器に欠かせないプリント配線板 (PWB) やFPCでは、材料となる銅箔／基材積層から、フォトマスク保護、回路形成、端子メッキマスキング、レザービア面保護、ソルダーレジスト酸素障害防止など多くのプロセスでラミネーターが使用されています。



FCCL製造用ラミネーター



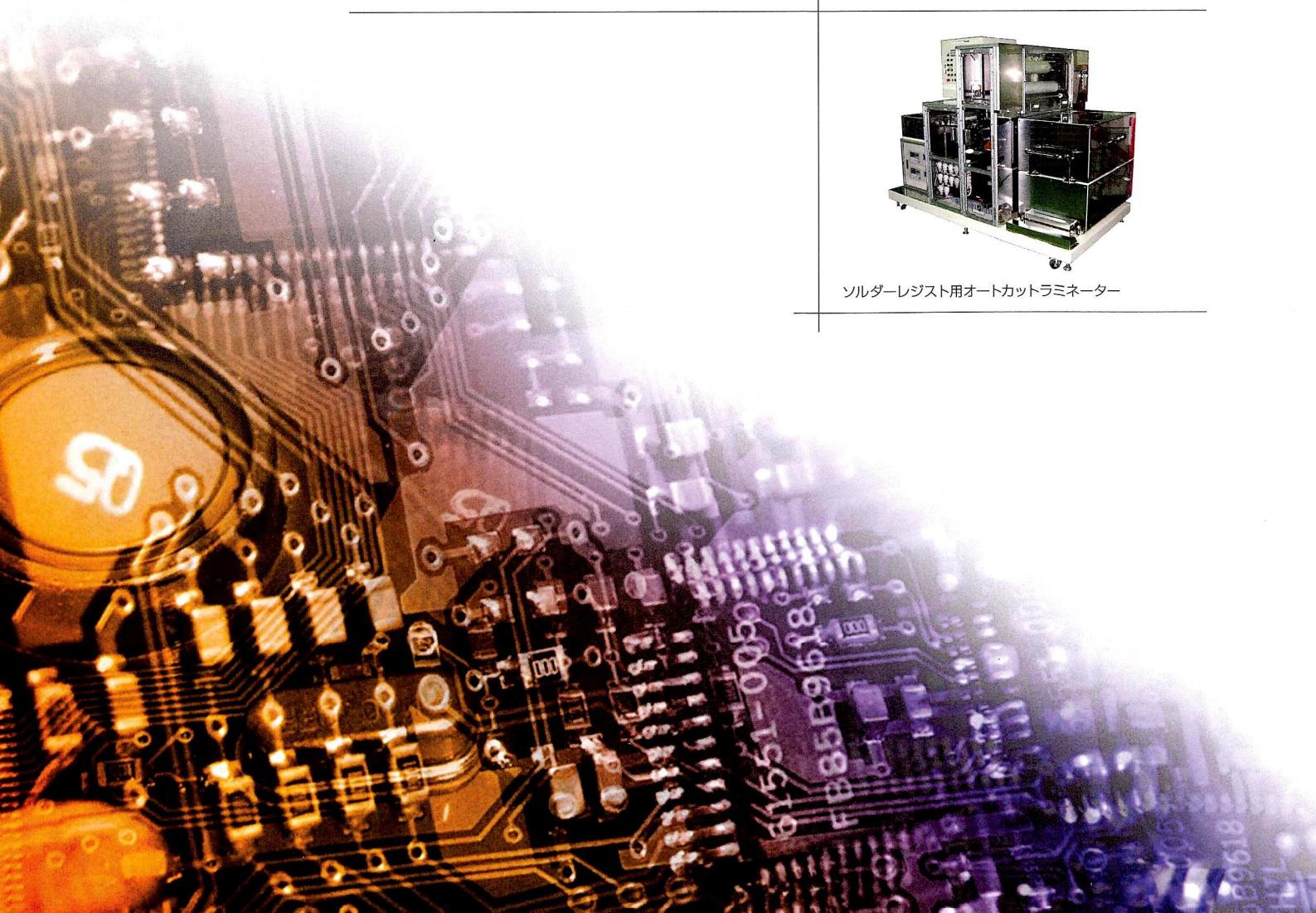
ドライフォトレジスト用オートカットラミネーター



COF用シートtoリールラミネーター



ソルダーレジスト用オートカットラミネーター



# FPD関連

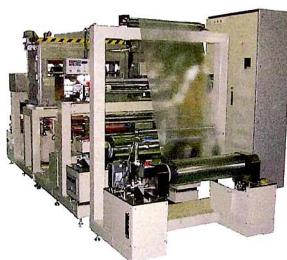
液晶・PDP・FEDなどのフラットパネルディスプレイでは  
電子部品用／硝子用 それぞれの分野で構築したノウハウを  
生かし個々のプロセス専用のラミネーターを開発しています。



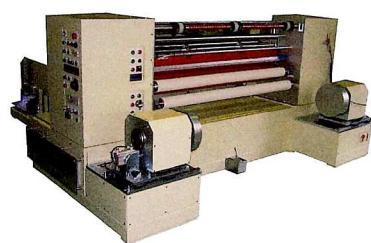
液晶スタンパー用3000mm巾 スリット機能付オートカットラミネーター



電子ペーパー用ラミネーター



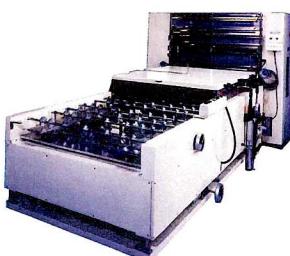
液晶フィルム表面処理積層用ラミネーター



EMIシールドメッシュ用ラミネーター



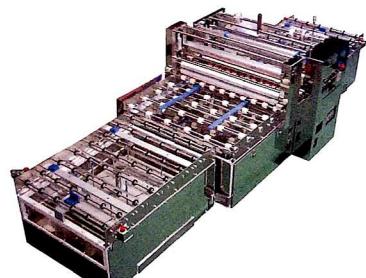
近赤外線遮断フィルム用ラミネーター



PDP用オートシートラミネーター



FEDパターン形成用ラミネーター



ARフィルム用ラミネーター

## 保守部門

御購入戴いた装置を順調に稼働させるための  
アフターサービスは、メーカーの責務です。大成  
ラミネーターでは専任のメンテナンススクルーを  
技術部門・製造部門がバックアップして、保守部品  
供給・訪問修理・オーバーホールなど、お客様の  
御依頼に速やかに対応します。また、保守契約  
による定期巡回サービスも実施しております。



# MATERIAL SUPPLY and CONVERSION

ラミネート事業

大成ラミネーターは、装置メーカーとして多くの材料メーカーとコンタクトしています。また、装置ユーザーより材料に関する御相談を受けることもあります。そういった関係から生まれたラミネート事業は、お客様のさまざまなプロジェクトを実現するために、各種工業テープ／フィルムの御提供や新素材の開発、ラミネート加工から製品受託生産に至るまで広く事業を展開しております。

## First Graphite Sheet (FGS)

ファーストグラファイトシートは、大成ラミネーターが開発した高純度黒鉛製品です。その高い熱伝導性により電子機器、高温熱器具等の放熱・熱拡散部品として広く使用されています。また、通電すれば抵抗により発熱体ともなる特性を利用して、面状発熱体としても製品化されています。

- ・天然黒鉛から独自の製造方法により圧延・焼成されており、黒鉛本来の耐熱・耐薬品性を備えています。
- ・アルミに比べて軽く、2～4倍の熱拡散性を持ちます。更に当社特許技術の表面エンボス特殊加工により、放熱面積が広がり一段と放熱性が向上します。
- ・柔軟性があり、対象物に対し高い密着性を持っています。



### CELLOPY 当社オリジナル品

#### サーマルラミネートフィルム（熱可塑性樹脂タイプ）

- セロピーH (OPP20μ)
- ポリエステル12／30 (PET20μ)
- ポリエステル12／30M (PET20μ艶消し)
- ポリエステル100μ (PET50μ+樹脂層50μ)

#### コールドラミネートフィルム（感圧粘着剤タイプ）

- セロピー（ノンセパレーターOPPアクリル粘着フィルム）
- ハードコート粘着 (PET25μ)

#### 保護フィルム

- SJ-465 (PE50μ・点接触弱粘着)
- SJ-530 (PE50μ・汎用)
- SJ-800 (PE50μ・強粘着／アプリケーション用)

#### 特殊フィルム

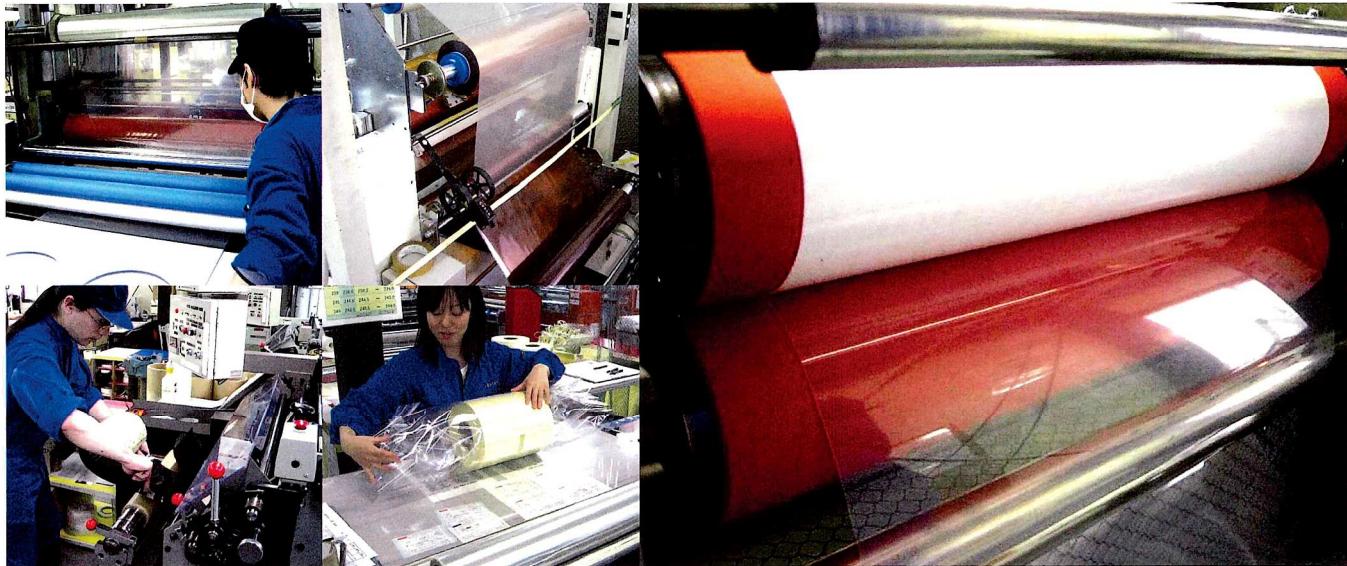
- セロピー123 (PET基材・背面発泡吸着シート)
- セロピー557A (アクリル発泡吸着シート)
- セロピーCL (クリーニングテープ<sup>®</sup>)

## 取扱商品

- 両面接着テープ
- 熱接着テープ
- 保護フィルム
- マスキングテープ
- OPPオーバーレイフィルム
- PETオーバーレイフィルム
- パウチフィルム
- 加飾フィルム
- 硝子用飛散防止フィルム
- 防犯用積層強化フィルム
- ホットメルトフィルム
- 断熱テープ
- 防曇フィルム
- 視野制御フィルム
- マーキングテープ
- FPC用キャリアテープ
- 離型紙
- その他 お問い合わせ下さい。

御注文には迅速に対応致します。

# ラミネート・スリット加工をお受けしております



ラミネート加工により、それぞれの素材の持つ長所が結びつき、新しい性能の製品が生まれます。

大成ラミネーターのラミネート事業には、各種ラミネーターの他、スリッター、シートカッター、型抜機、焼成炉などを設置し、ラミネートを熟知したスタッフが、より確かな製品をお届けすべく作業に従事しています。

特に、最高400℃まで加熱可能な高温ラミネーターや製品巾3500mm対応の大型ラミネーター、真空プレスなどの設備は、他所にはない装置メーカーならではのものです。

新素材・新商品開発試作など御検討の際は、是非御相談下さい。

## 加工ご商談の流れ

1. 加工のご相談(弊社の営業担当が訪問)
2. 加工の段取り打合せ(加工内容・材料・条件等の確認)
3. 試作加工(有償)とその評価
4. 量産への準備(納入仕様書・機密保持契約等の書類作成)
5. 量産開始

新素材・新商品の開発や試作などをご検討の際は、是非ご相談ください。

### 環境経営方針

#### 1. 基本理念

大成ラミネーター株式会社はラミネート装置の製造において、21世紀の地球規模の環境問題に取り組み、消費生活や環境保全・エネルギー利用について理解を深め、最重要課題であることを認識し、持続可能な社会を目指して全組織を挙げて環境負荷の低減に努力します。また、ラミネート技術を通して環境対策問題の改善についての様々な製品作りを目指し、社会に貢献します。

#### 2. 環境方針

製品及びサービスに関わる環境影響を常に認識し、環境汚染の予防を含む資源の有効活用等の環境保護を推進すると共に、環境パフォーマンスを向上させるための環境マネジメントシステムの継続的な改善を図ります。同時に環境関連法規及び当社が同意するその他の要求事項を順守します。

①環境配慮製品の取り組みに力を入れます。

②廃棄物の減量化に努めます。

③環境負荷物質の低減を図ります。

一人一人が環境負荷低減活動を積極的に実践できるように、この環境経営方針は教育訓練・広報活動を通じて全従業員に周知徹底させると共に、一般の人にも入手可能とします。



営業部ラミネート部門  
営業部技術課加工部門  
総務経理部

### 経営理念

当社は『セールスマントる前に人間たれ』『顧客には安心感を、自己には責任感を』『常に新しい知識を求め、社運の発展に寄与せよ』の精神で『誠実に奉仕の心を持ち前進し』顧客から高い満足と信頼を獲得する。

### 品質方針

1. 顧客のニーズを的確に理解し、顧客満足度の高いサービス、製品を供給し続けます。
2. 社員一人ひとりが役割を認識して責任を持って確かな仕事を実践する。
3. 高い加工技術を探求し、品質向上の継続的改善を行い、信頼される製品作りを目指します。
4. 私達は品質第一に徹し、メーカーとしての責任と自覚を持ち社会に貢献します。
5. 品質方針、品質目標を定期的にレビュー（見直し）します。
6. ラミネートのソリューションプロバイダーとして世界に通じる企業を目指します。

品質方針の達成のため、ISO規格、法令、規制要求事項、顧客要求事項を満たすことはもちろん、全社及び各部署は品質目標を設定し、品質マネジメントシステムの有効性を継続的に改善して行きます。

# ファーストラミネーターの66年。新素材と連携した開発の半世紀。

1950

1954 当社の前身・東京第一商事及び第一電子工業（製造担当）について、米ハーコ社との提携によりファーストラミネーター第一号機を開発。セロファン用だった。

1955

1960

1965

1966

東京第一商事よりラミネーター販売部門を分離独立。旧社名『大成商事株式会社』として設立。本社を中央区京橋におく。

1972

第一電子工業よりラミネーター製造部門を吸収工場を板橋区小茂根（現本社）に移転。

1973

本社を現在地に移転。

1967 両面接着テープ用ラミネーター

1972 FCCL製造用ラミネーター

1973 免許証用ラミネーター

1975 感光剤用ラミネーター

1976 TABテープ用ラミネーター

1977 銘板用オートカットラミネーター

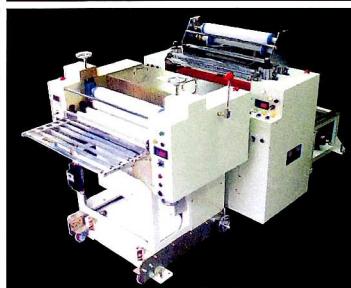
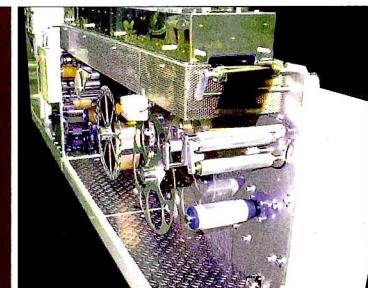
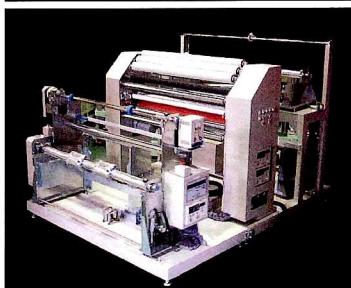
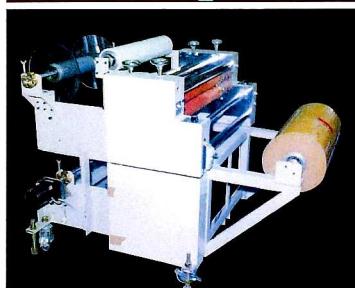
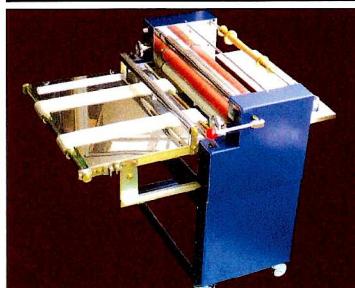
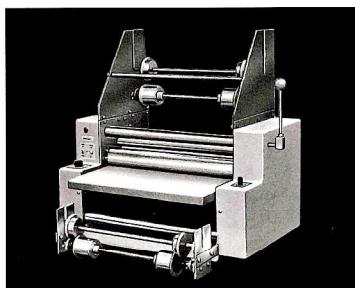
1978 冷蔵庫パネル用硝子ラミネーター  
商業写真パネル用ラミネーター

1979 ドライフィルム用ラミネーター  
予熱組込多段加熱ラミネーター  
粘着二段転写式クリーニング装置

1980 EL防湿封止圧着装置

1970

1975



1982 加工技術研究所を新設。

1983

『大成ラミネーター株式会社』に社名変更。



1981 リワインドスリッター

1982 基板受取装置

1983 ドライフィルム全自動ラミネーター・制振鋼板用ラミネーター

1984 レントゲン写真用増感紙製造ライン・アクリルパネル鏡面加工ライン

1985 端子メッキマスキング用自動ラミネーター / フラットケーブル用ラミネーター / フォトマスク保護用ラミネーター

1986 バイプレーション ラミネーター / インクジェット用ラミネーター・フォトマスク保護用ラミネーター

1987 建材硝子用大型ラミネーター

1988 太陽電池用ラミネーター / 液晶熱転写装置

1989 建築内装用手動スリッティング・カッター / FPC積層全自動ラミネーター / 円筒切スリッター

1990 液晶カラーフィルター用ラミネーター / 面状発熱シート用ラミネーター

1991 PDP用ラミネーター / リードフレーム用インライン ラミネーター

1992 ポストカード製造ライン(背面剥離組込) / ワイヤーハーネス用ラミネーター

1993 血液検査シート製造ライン / 車載ハーネス プレスカット ラミネーター  
MRヘッド スライダ ラミネーター

1994 フッ素樹脂転写用高温ラミネーター

1995 真空ラミネーター / ITO用オートカットラミネーター

1996 ARシート位置決めラミネーター / パッケージ基板用オートカットラミネーター

1997 FPC用オートカットラミネーター / PDP用オートカットラミネーター

2000 アクリル美装転写ライン / ウエハCSP用オートカットラミネーター

2001 電磁波シールドメッシュ用ラミネーター

2002 床暖房シート用ラミネーター

2004 液晶ポリマー用高温ラミネーター

1980

1985

1990

1995

2000

2005

2023

1991 ラミネート受託加工部門を設置。

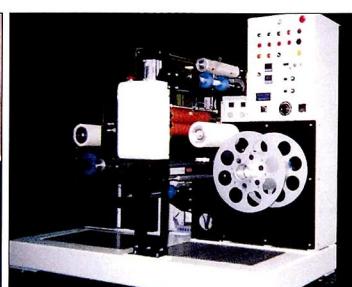
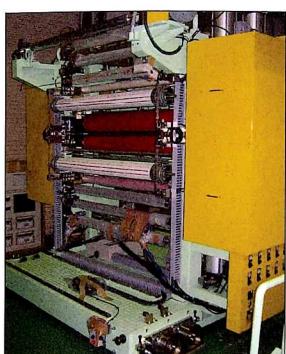
1992 第2工場を新設。

1995 ラミネート受託加工工場を開設。

1996 本社ビル新設。

2001 営業本部社屋新築。

2003 組織改編。メカトロニクス事業部発足



2018 加飾フィルム用RTRラミネーター  
メタルマスク用枚葉/RTRラミネーター

2019 リードフレーム用インラインラミネーター  
FPC/COF用RTRラミネーター  
ドライフィルム用オートカットラミネーター

# 大成ラミネーター株式会社

事業部 メカトロニクス部 〒176-0003  
事業部 ラミネート部 東京都練馬区羽沢3丁目29番6号  
総務経理部 TEL 03(3993)6431  
FAX 03(3948)4746

<http://www.taisei-laminator.co.jp>

E-mail mail@taisei-laminator.co.jp

